

平成23年度病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ・ニセナシサビダニ（No.1）

平成23年5月24日

鳥取県病害虫防除所

1. 情報の内容

ニセナシサビダニの発生時期は遅く、発生量は少ない。

2. 情報の根拠

(1) 5月下旬現在、県予察ほ場におけるニセナシサビダニの1葉当たり個体数は0.4頭(平年：169.9頭)で、発生時期は遅く、発生量は少ない(表1)。

(2) 向こう1か月の気象予報から、発生盛期は平年並～やや遅い6月中～下旬頃と見込まれる。

表1 ニセナシサビダニの発生活動(園芸試験場)

月・旬	本年	平年
5・上	0	0.4
5・中	0	40.1
5・下	0.4	169.9
6・上		710.2
6・中		918.5
6・下		987.2

注) 殺ダニ剤無散布ほ場、1葉当たり寄生個体数

3. 防除上注意すべき事項

(1) 第1回目の防除は、発生初期の5月末～6月初旬頃を目安に実施する。薬剤はダニトロンフロアブル1,500倍液、コテツフロアブル3,000倍液などを使用し、本種が寄生している新梢先端部に薬液が十分付着するように散布する。

(2) 第2回目の防除時期は、発生盛期の6月中～下旬頃と見込まれるが、今後の情報を参考にする。

(参考)

表2 ニセナシサビダニの1葉当たり寄生個体数の推移

月・旬	対照	試験区*
	(無散布)	(5下・6中散布)
5上	0.2	0
中	0	0
下	0.2	0
6上	10.0	0.2
中	937.2	15.2
下	898.8	2.8

*5/28、6/16にハチハチフロアブル×2,000を散布

[概要] 昨年度(平成22年度)も5月下旬の密度は低かったが、5月下旬の防除を行うことにより、その後の発生密度が低く抑えられた。